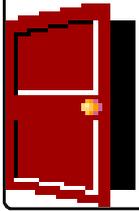


令和5年度《昨年度に続き、今年度も読書活動の楽しさと大切さを伝えたくて》



# 読書活動への扉を開く！

No.97

桑村小学校令和6年2月26日 文責 渡邊

## 「親子読書の会」を終えて!! 『ブラック・パネルシアター』、感動をありがとう

22日(木)に、今年度最後の「親子読書の会」を開催しました。これまでたくさんの方々が参加してくださり、親子で読書を楽しむ姿が見られましたこととても嬉しく思います。この会を始めるにあたり、学校応援団の鈴木さんがたくさん協力してくださいました。毎回、本校職員と一緒に参加し、子供たちに絵本の読み聞かせや紙芝居を披露してくださいました。また、学校図書館司書の佐藤司書も、夜間に図書室を開放し、子供や保護者の読書についての相談に応じてくれました。



【鈴木さんによる紙芝居】



【鈴木さんによる読み聞かせ】



【司書さんと本を選ぶ様子】

令和5年度の最終回となる今回は、校長のリクエストに応じて、鈴木さんが紙芝居と「ブラック・パネルシアター」を行ってくれました。芥川龍之介の『蜘蛛の糸』の世界に参加した子供と大人は楽しみました。鈴木さん、本当にありがとうございました。

夜の学校を訪れる経験はなかなかないと思います。そうした中、夜間に親子で参加いただいた「親子読書の会」は、親子での貴重な経験になったのではないのでしょうか。



【紙芝居の様子】



【ブラック・パネルシアター①】



【ブラック・パネルシアター②】



【ブラック・パネルシアター③】



【ブラック・パネルシアター④】



【ブラック・パネルシアター⑤】

鈴木さんには、1年間たいへんお世話になりました。ありがとうございました。